

け—金型産業の現状—（黒田彰一）  
 2002年：我国のメタンハイドレート開発について（野中美次郎）  
 2003年：超高層ビルの耐震解析から米国世界貿易センタービル（WTC）の崩壊解析までの解析技術の発展について（福沢栄治）

2004年：豊かなる石油時代が終わる（石井吉徳）  
 2005年：中国の心をつかんだ企業戦略（莫 邦富）  
 2006年：日本経済のこれから（岩田年浩）  
 2007年：金属粉による二酸化炭素の吸収・固定と水素の製造（江場宏美）  
 2008年：ナノテクでセメント原料を有望な新素材にする方法（細野秀雄）

## 2.2 評議員会

評議員会も総会と同様に、毎年度開催している。ただし、理事会社の人事異動にともなう代表者の変更も多く、そのため理事の選任を行うための不

定期的な評議員会については書面審議によって議決を行っている。

## 2.3 理事会

理事会は、原則として毎月開催しており、月次の決算、会務委員会、特別委員会、認証関係委員

会等の活動状況の報告を行い、総会で決定した事業計画の執行に必要な事項を決定している。



会は、定款第2章に規定され、個人会員と団体会員の代表者を民法上の社員として規定している。2007年の定款改正により、団体会員は特級

から3級の4種に加え、4・5級を新設し、6種類の区分に分かれて入会している。会員数の変遷は、第12編「資料」11に示す。



## 4.1 専門部会

専門部会は、協会創立当初から重要な組織として設立されたもので、主として業種別に構成されている。横断技術の溶接界にあって、業界縦割り

的な運営を行い、その成果は各種産業分野に広く利用されている。各部会の変遷は第12編「資料」8に、活動の詳細は第3編に記載されているので